

「第9期滝川市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（案）」 に対する意見の募集結果について

「第9期滝川市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（案）」について、市民の皆様からご意見を募集した結果は次のとおりです。

- 1 実施期間 令和6年2月5日（月）～令和6年2月18日（日）
- 2 縦覧・意見書提出箱配置場所
 - ・市公式ホームページ掲載
 - ・市役所（介護福祉課・図書館）、江部乙支所、東滝川地区転作研修センター
- 3 意見募集方法 電子メール、郵送・持参、FAX、意見書提出箱投函
- 4 意見件数 5件（1名）
- 5 意見の要旨とそれに対する市の考え方等

計画案に対するご意見の要旨とそれに対する市の考え方は次のとおりです。貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。

No.	ご意見の要旨	市の考え方
1	老人クラブについては、健康増進や生きがいづくり、介護予防の観点から、老人クラブを現在の加入者を2倍の1,000人とする具体的な取組を望みたい。	老人クラブは、高齢者の孤立を防ぐ役割や地域福祉の担い手としての役割など様々な役割を期待されておりますが、滝川市内の老人クラブでは、地域における仲間づくりや生きがいづくり、健康増進や介護予防、地域環境美化活動など様々な取組を進めていただいているところでございます。 一方、老人クラブの会員減少は、全国的な課題であり、要因としては、高齢者の意識も変化しており、個々人の趣味趣向に応じて活動内容も多岐にわたり、老人クラブ以外の活動への参加など高齢者の活動の場が多様化していることなどが挙げられます。 これまでも、会員増に向けて、サロン事業の開設、広報たきかわへの特

		<p>集記事掲載や市役所ロビー展示など様々な取組を行っておりますが、今後におきましても、滝川市老人クラブ連合会と連携を図りながら、会員増に向けた取り組みを進めてまいります。</p>
2	<p>人口減少の取組について、道内の約8割が過疎地域になっている一方で、札幌市へ3分の1以上の人口が集中し、わが街も40年前から減り続けている現状から、空知の中核都市として、魅力ある街づくりと人口増進を望みたい。</p>	<p>現状、滝川市においても人口減少と少子高齢化は避けては通れない道ですが、持続可能なまちづくりのためには、未来を担う子どもたちを育み、地域に愛着と誇りを持ちながら健康で心豊かに暮らしていけることが大切です。加えて、滝川市は豊かな自然に囲まれ、安定的な農畜産物の生産や豊富な地域資源があります。そうした魅力が市内外に発信され、多くの人々が滝川を訪れ、にぎわいが創出されることや都市機能と自然環境が調和したコンパクトで機能的なまちにしていくことなど、滝川市では市民にとっていつまでも住み続けたいと思えるまちを目指し、「心が育ち 人を紡ぐ いつもでも住み続けたい “ちょうどいい田舎”」を将来像に掲げたまちづくりを推進しております。</p> <p>本計画案におきましても、まちの将来像実現に向けて、各種取組を推進してまいります。</p>
3	<p>高齢者が気軽に出かけられる居場所づくりを望みたい。</p>	<p>高齢者世帯が増加する中、高齢者が気軽に立ち寄れて心地よく過ごせる通いの場は、高齢者の介護予防などに効果があるほか、「地域づくり」へと発展するきっかけにもなり、見守り・仲間づくり・情報交換など様々な広がりを見込めることから、現在、生活支援体制整備事業において、居場所づくりを希望する方には、情報提供や関係者間のマッチングなど開催支援を行っております。</p> <p>また、地域にある様々な通いの場を多くの方にも知ってもらうために、老人クラブやいきいき百歳体操、地域カフェのほか、文化芸術・スポーツ活動などのサークルなど高齢者が誰でも参加できるものを集約した「滝川市版 地域にある通いの場一覧」を作成したところであります。高齢者の皆さんが、身近な場所で希望に沿った活動に参加でき、心地よく過ごせるよう情報提供・普及啓発に努めてまいります。</p>

4	<p>認知症本人が集い、本人同士が主になって自らの体験や希望、必要としていることを語り合い、自分たちのこれからの暮らしやすい地域のあり方を話し合う場や「集まって楽しい」に加えて、本人だからこそ気づき語り合いの場の設置を望みたい。</p>	<p>現在、チームオレンジの活動として「すまいるゴー」「すまいるトーク」を開催しております。これは、「認知症ご本人が行きたい場所に行く」、「自分の体験や思いを話す場」として開催しております。</p> <p>認知症ご本人が参加し、自分のことを話すという意識がまだ根付いていないところであることからもあり、今後におきましても、医療機関はじめ関係機関と連携しながら、「本人が参加し発言する場」として広めていきたいと考えております。</p>
5	<p>第9期計画が計画だけで終わることなく、実践で高齢者を取り巻く環境を地域全体で考え、高齢化率の上昇による介護ニーズを見据えた事業の推進を図って頂きたい。</p>	<p>市民の介護予防意識や支え合いの意識を高め、高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営み、安心して住み続けられるために、第9期計画においては、将来における高齢者を取り巻く環境を考慮するなど、中長期的な計画として、「自立支援・重度化防止等の介護予防の取組」「認知症本人・家族とともに生きる社会の実現」「介護人材の育成と確保」を重点目標に掲げ推進してまいります。</p>